

Creator3_ノズル高さ調整

対象機種 Creator3

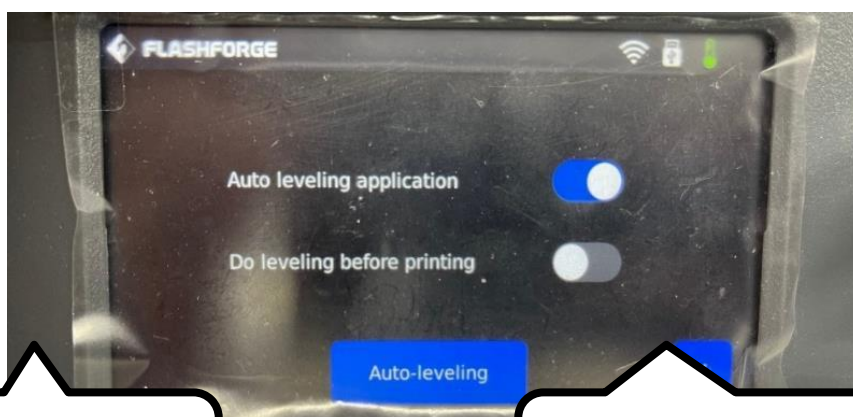
1 ノズル高さ調整

1-1

モデルが剥がれる、または底面がつぶれる場合は下記の順に調整してください。
水平出し→Z軸キャリブレーション→XY軸キャリブレーション

1-2

項目①で改善されない場合は、Auto level 機能を有効にしてください。ツール→設置→キャリブレーション→Auto level→Auto leveling application Auto level とは、まずヘッドがプラットフォーム上で9点の位置に移動し高さを記録します。その後、計測した値からプラットフォームの位置を自動補正します。



オンにすると1
回だけ行う

オンにすると印刷前に毎回行う(時
間短縮のため通常はオフ)

1-3

項目②で改善され無い場合は手動で調整を行います。「ツール → 設置 → Z calibration expert mode」の順に操作する。項目が無い場合は本体をアップデートしてください。



ZCal
プラットフォームとヘッド
全体の調整

Diff
ミラー・コピー印刷時に左右
ヘッドの高さを調整

1-4

左ヘッドの底面がつぶれた場合はDiffを0.05ずつ下げ、遠すぎた場合は 0.05ずつ数値を上げてください。

※

ZCal及びDiffの値はZ軸キャリブレーションを行った際に更新されます。その為、調整後はZ軸キャリブレーションを行わないでください。

2 水平出し及びZ軸キャリブレーション時のエラーについて

※	<p>センサが誤作動している可能性があります。</p> <p>①「ツール→設置→キャリブレーション→Sensitivity」の順に操作します。</p> <p>② 左右のヘッドセンサ感度を変更します(通常は 20~25)。</p> <p>ノズルがプラットフォームに接触せずに停止する場合、該当するノズル感度の値を上げてください。 ノズルがプラットフォームに接触後も動き続ける場合は、該当するノズル感度を下げてください。</p>
---	--